



縦型垂直搬送機 ユニコン H2B

取扱説明書

もくじ

1. 危険防止のために	1
2. ご使用になるまえに	5
3. 運転の仕方	10
4. 不調な時の原因と対策	13
5. アフターサービスについて	14

このたびは、お買い上げいただき
誠にありがとうございます。



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
この「取扱説明書」をお読みください。

誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品の近くに保存して下さい。

重要なお知らせ



◎この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従ってください。

もし疑問点又は不明な点がございましたら、当社又は販売店にお問合せを回答を得るまで作業を進めないでください。

◎この取扱説明書に従わなかったため、あるいは誤用や無断改造がなされたために怪我を負ったり、損害が発生したとしても、販売元・製造元および販売店は一切その責任を負いません。

- 1) 近年農業機械には新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。
そのためこの取扱説明書の記載事項や機械に表示してある注意事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。
従って機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載及び機械本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 2) この取扱説明書について質問やより詳しい情報が必要な場合は、当社又は販売店にお問合せください。
- 3) この取扱説明書において、万ページの乱丁や落丁などがあった場合は、お取り替えいたしますのでお手数ですが販売店までご連絡ください。



◎この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書の指示・警告にしたがってください。

疑問点または不明な箇所があれば、当社または販売店に問い合わせを回答を得てから作業を進めてください。

1. 危険防止のために

1-1 警告用語の種類と意味

◎危険防止のために、本機の危険な箇所には警告ラベルを貼付してあります。
この警告ラベルでは危険度の高さ（又は事故の大きさ）に従って、次の3段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

 危険	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 警告	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 注意	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと中・軽傷を負う場合、機器・機械が損傷する場合又は原料や製品に不具合が生じる場合に使用されます。

警告

危険防止のために危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。

このラベルの注意書きを必ず守って作業を行ってください。

守らずに作業をしますとケガをする場合があります。

また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けてください。

新しいラベルは当社にて準備しております。（ラベルは有償となっております）

1. 危険防止のために

1-2 本機の使用にあたっての諸注意

 警告	作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから取扱説明書に従って作業を行ってください。 本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
 警告	本機を設置する際は、準備作業を必ず取扱説明書通りに実施し、本機の周りには決して過熱性の物・電氣的な高容量物コンプレッサー等のノイズ発生物などの危険な物は置かないようにしてください。 本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。
 警告	危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。 このラベルの注意書きを必ず守って作業を行ってください。 守らずに作業をしますとケガをする場合があります。 また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けてください。 新しいラベルは当社にて準備しております。（ラベルは有償となっております）
 警告	当社に無断で本機を改造したり、取り付けられているものを外したり加工をほどこし、本機と関係のない物を取り付けたりは、絶対にしないでください。 本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
 警告	使用頻度に合わせて本機の点検・清掃は必ず実施してください。 本機の性能を充分発揮出来ず、安全上支障をきたすことがあります。 また、点検・清掃を行う場合は必ず元電源を切ってから作業してください。 守らずに作業しますとケガをする場合があります。
 警告	本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事有資格者又は電気工事資格店にて本機の取扱説明書内に記載されている基準を十分満たす工事を実施すること。 自分で勝手に工事はなさないでください。 本機に悪影響を与え安全上支障をきたすことがあります。 また、既存の動力配線をお使いになる場合は本機の基準に適合していることを確認後、本機を使用してください。
 警告	本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・漏電・火災の原因となります。

1. 危険防止のために

 警告	本機を水につけたり、水のかかる場所や火気の近くでは使用しないでください。 ショート・感電・漏電・火災の原因となります。
 警告	電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 感電や発火する場合があります。
 警告	改造はしないで下さい。また、修理技術者以外の方は分解や修理をしないでください。 火災・感電・ケガの原因となります。
 警告	電源プラグの刃（プラグ先端）及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭き、ほこりを取り除いてください。火災の原因となります。
 警告	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は本機を使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。
 警告	指定の電源以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。
 警告	電源コードを傷つけないでください。 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重たいものを載せたり、挟みこんだり、加工した場合は、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
 警告	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。感電・ショート・発煙・発火の原因となります。

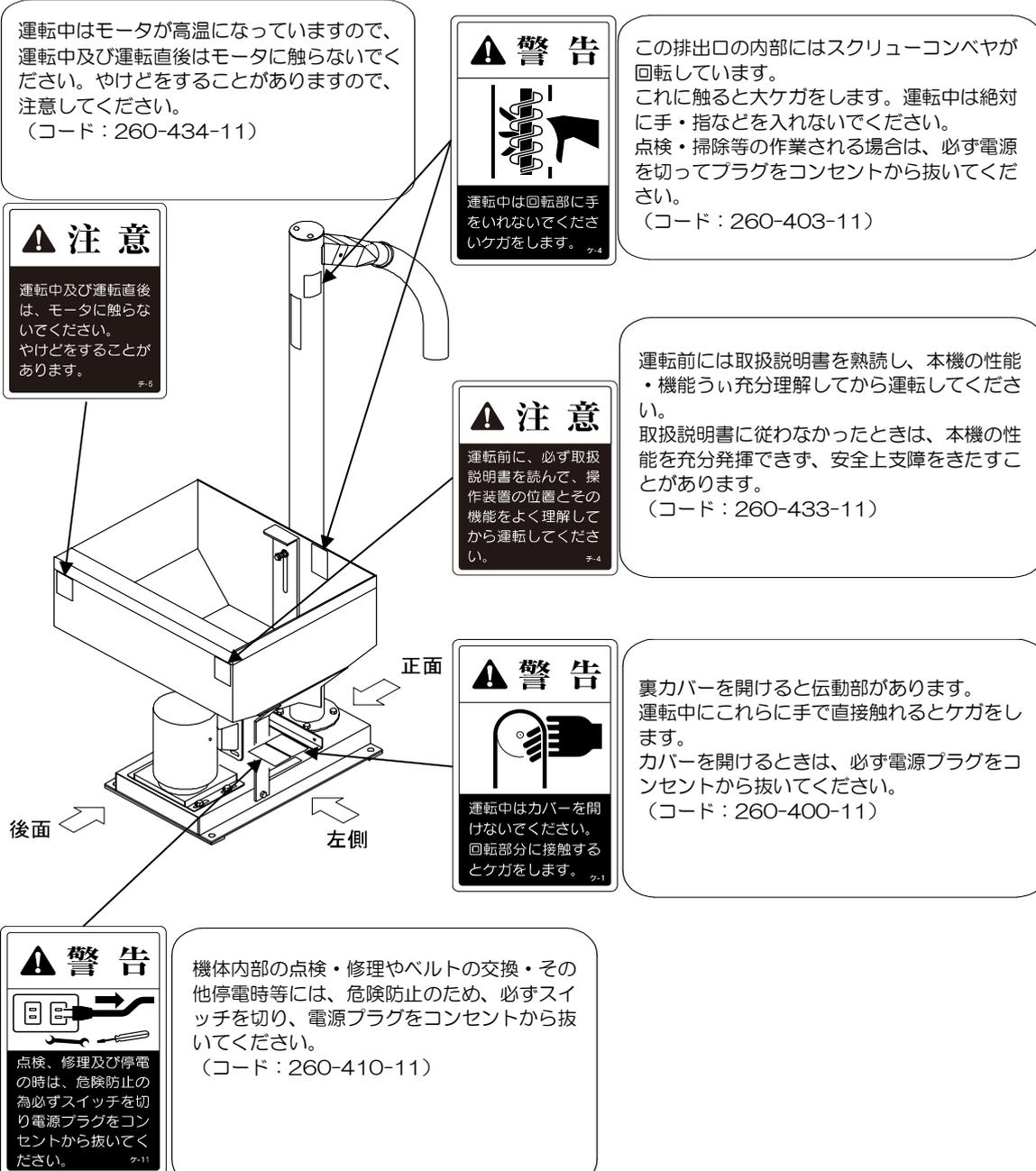
※上記以外の注意点及び詳細は各作業内容に合わせて記載してあります。よく熟読され、必ず守ってください。

1. 危険防止のために

1-3 警告ラベル・注意ラベルの貼り位置と説明

 **警告**

危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが添付してあります。このラベルの注意書きを必ず守って作業を行ってください。守らずに作業をしますとケガをする場合があります。また、各ラベルが剥れたり、読み辛くなった場合は即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けてください。新しいラベルは当社にて準備しております。



運転中はモータが高温になっていますので、運転中及び運転直後はモータに触らないでください。やけどをすることがありますので、注意してください。
(コード：260-434-11)

警告
この排出口の内部にはスクリーコンベヤが回転しています。これに触ると大ケガをします。運転中は絶対に手・指などを入れないでください。点検・掃除等の作業される場合は、必ず電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。
(コード：260-403-11)

注意
運転中及び運転直後は、モータに触らないでください。やけどをすることがあります。
7-6

注意
運転前に、必ず取扱説明書を読んで、操作装置の位置とその機能をよく理解してから運転してください。
7-4

警告
裏カバーを開けると伝動部があります。運転中にこれらに手で直接触れるとケガをします。カバーを開けるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
(コード：260-400-11)

警告
機体内部の点検・修理やベルトの交換・その他停電時等には、危険防止のため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
(コード：260-410-11)

後面 正面 左側

運転中はカバーを開けないでください。回転部分に接触するとケガをします。
7-1

2. ご使用になるまえに

2-2 本機の構成名称

No.	名 称	個数	No.	名 称	個数
1	ユニコンプリー	1	42	Vベルト (M32レッド)	1
2	軸受 (上部)	1	43	スイッチマーク	1
3	軸受 (下部)	1	44	機種名マーク	1
4	モータープリー	1			
5	機台	1	50	機台受	1
6	機台裏カバー	1	52	網ガード	1
7	モーターベース	1			
9	軸受上カバー	1	200	十字穴付バインドタッピン2種 (3×6)	2
10	シャッター	1	201	十字穴付バインドタッピン2種 (4×12)	1
11	支柱	2	202	十字穴付ナベ小ネジ2種 (M4×6)	2
12	タンク支基	1	203	十字穴付トラス小ネジ (M5×6)	2
13	下部タンク	1			
14	上部タンク	1	205	十字穴付六角ボルトSW付 (M6×8)	2
15	排出口シュート	1	206	十字穴付六角ボルトSW付 (M6×12)	14
16	ユニコンフレーム	1	207	六角ボルト (M6×30)	1
19	下部タンクカバー	1	208	六角穴付止めネジ (M8×12)	2
20	ユニコンスクリュ軸	1			
25-1	安全ガードA	1	210	蝶ボルト (M6×12)	2
25-2	安全ガードB	1	212	皿バネ付六角ナット (M5)	4
25-3	安全ガードC	1	213	皿バネ付六角ナット (M6)	7
28	ネームプレート	1	215	平座金 (M6)	14
29	排出口ホース	1	216	平座金 (M5)	8
30	フェルトリング	1	218	十字穴付ナベ小ネジ2種 (M4×8)	1
31	アースマーク	1	219	平座金 (M4)	1
32	ホースバンド	1	221	六角ボルト (M8×16)	2
33	供給ツマミバネ	1	222	皿バネ付六角ナット (M8)	2
34	ベアリング (6001 2NSE)	2	223	六角ナット (M4)	4
35	オイルシール (VB14285)	2	224	六角ボルト (M4×8)	4
36	穴用C形止め輪 (Φ28)	2			
37	下部タンク下パッキン	1			
38	下部カバーパッキン	1	以下 オプション		
39	モーターカバークッション	1	51	キャスター (Φ32)	2
40	スナップピン (Φ5)	6	223	六角ナットW3/8 (キャスター付属品)	4

2. ご使用になるまえに

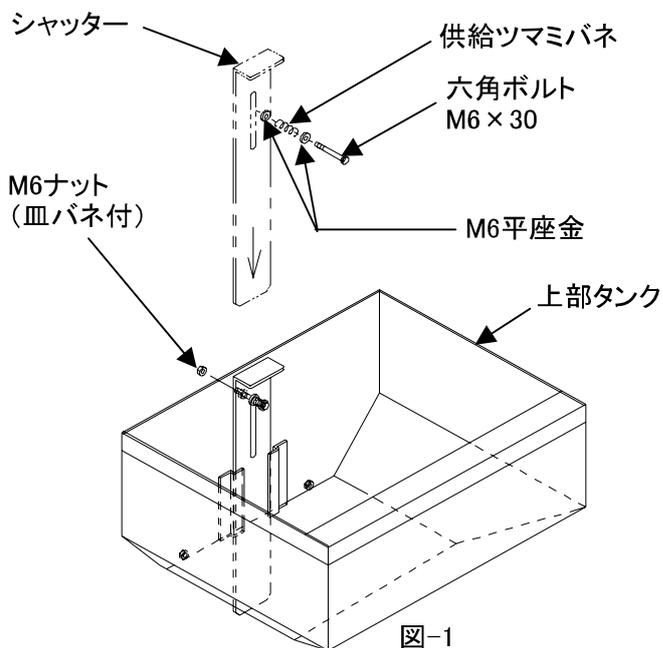
2-3 本機の組立と据付 (1)



注意

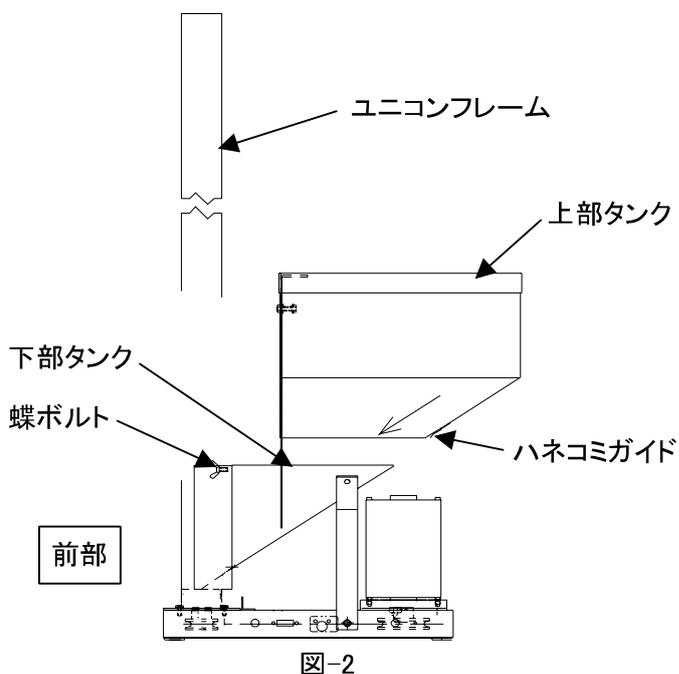
ご使用前には必ず取扱説明書を熟読され、本機の性能及び装置を充分理解した上でお取扱ください。

◎ 本機を玄米・籾張込機として使用する場合は、上部タンクをセットして利用します。



シャッターの取り付け方

- ① 図-1に示すように2点鎖線で示すシャッターを上部タンクの実線で示すシャッター位置に矢印方向から上部タンクの内面にあるシャッターガイドにはめ込みます。
- ② 六角ボルト (M6×30) に平座金 (M6) ・供給ツマミバネ・平座金 (M6) ・シャッターのガイド長穴の順に通して上部タンクの外部に溶接してある六角ナット (M6) へ固定します。この時ボルトの先端が10mm程度で締め込み、六角ナット (M6) でWナットにしてしっかりと固定してください。



上部タンクの取り付け方

- ① 図-2に示すように上部タンク下面の端にあるハネコミガイドを下部タンクの後端に合わせ矢印の方向にはめ込みます。
- ② 上部タンクを下部タンクにはめ込み、ユニコンフレーム側を蝶ボルト (2本) で固定します。

2. ご使用になるまえに

2-4 本機の組立と据付 (2)



注意

ご使用前には必ず取扱説明書を熟読され、本機の性能及び装置を充分理解した上でお取扱ください。

- ◎ 本機を精米機の精白米排出用または石抜機等の玄米排出等に使用する場合は、上部タンクを外して下部タンクカバーを取り付けて使用します。

下部タンクカバーの取り付け方

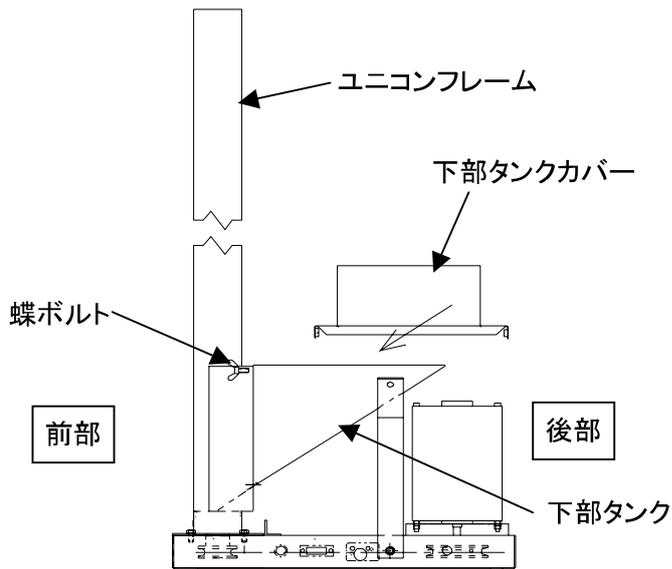


図-3

- ① 図-3に示すように下部タンクカバーの後部内側を下部タンクの後端上面に合わせるように矢印方向に載せてユニコンフレーム側を蝶ボルト(2本)で固定します。

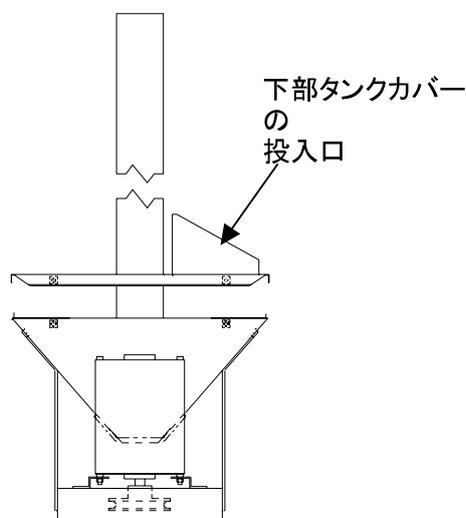


図-4 後面図示

- ② 下部タンクカバーは図-4と対称にも取り付けることができます。

2. ご使用になるまえに

2-5 機械的及び電氣的仕様の確認



警告

本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事資格者又は電気工事資格店にて配線を電気設備技術基準・内線規定及び電力会社の規定に従ってください。また、本機の取扱説明書内に記載されている基準を充分満たす工事を実施してください。自分で勝手に工事はなさないでください。本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。また、既存の動力配線をお使いになる場合は、本機の基準に適應している事を確認後本機を使用してください。



警告

修理及び点検などの作業を行う場合は、必ず元電源を切ってから実施してください。感電など安全上支障をきたすことがあります。

大きさ	全高	全幅	全長	重量	タンク高さ		張込高さ(最高)	
	1285 (mm)	460 (mm)	570 (mm)		上部タンク	509 (mm)		1130 (mm)
				19 (kg)	下部タンク	272 (mm)		
能力(垂直)	玄米 700 ~ 830 (kg/h) / 粳 350 ~ 450 (kg/h)							
モーター	単相 100V / 100W				タンク容量	玄米 30 / 粳 20 (kg)		

(注意)

- ① 毎時能力は粳等搬送物の乾燥度合い・品種・時期などの諸要因により多少の変化があります。
- ② 本機は電気機器を使用していますので、湿気のない・水・油等のかからない場所でご使用ください。
- ③ 使用電源が上記に示す電氣的な仕様を充分満足しているか確認してください。
- ④ 電灯線への接続・タコ足配線は絶対にしないでください。発熱・火災等の原因となります。
- ⑤ コードリールは使用しないでください。不調の原因となります。
- ⑥ 消費電力の大きい100Vの電気製品との同時使用は避けてください。
- ⑦ 安全のために必ずアースの接地工事をしてください。

なお、仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

出力 (kw)	電圧 (V)	開閉器容量 (A)	ヒューズ容量 (A)	超過目盛電流計 (A)	配線最小太さ		線最大長 (m)	アース線最小径	
					直径 (mm)	断面積 (mm ²)		直径 (mm)	断面積 (mm ²)
0.1	100	5	10	5	1.6	2.0	27	1.6	2.0

3. 運転の仕方

3-1 運転の仕方 (1)



注意

ご使用前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから取扱説明書に従って作業を行ってください。作業する際には身の回りには充分気を配り、ケガをしないように注意してください。

◎ 本機を玄米・粳の張込機として使用する場合は、上部タンクをセットした状態で行います。

- ① 図-5のように上部タンクに玄米（30kg）又は粳（20kg）を入れます。（タンク容量は玄米で30kgです。）
- ② タンクのシャッターを閉じていることを確認してください。次に機体左のスイッチを（ON）にしてください。
- ③ シャッターを引き上げます。（シャッター開状態）張り込みが開始し、玄米では約2分30秒ほどで左下図の精米機タンクに張り込みます。

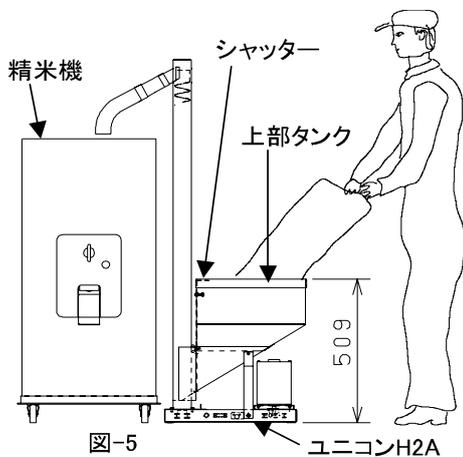


図-5

ユニコンH2A

（注意）

- ① 張り込み中にホースの先端が詰まった時は、シャッターを閉めて張り込みを中断し、玄米をならして詰まりを解消してから作業を再開してください。
- ② 張り込みが終了したら必ずシャッターを閉めてください。異物が混入しないように注意してください。
- ③ 運転中は危険ですから下部タンクの安全ガードと網ガードから下には、手・指等を絶対に入れないでください。
- ④ 作業終了後は電源スイッチはOFF（切）にして、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

◎ 本機を精米機の精白米の排出用又は石抜機等の玄米排出等に使用する場合は、上部タンクを外し、下部タンクカバーを取り付けて使用します。

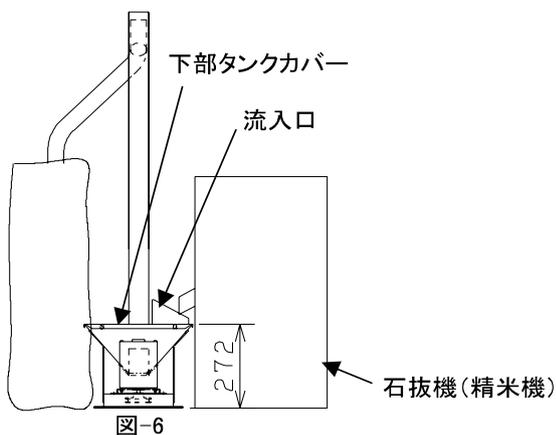


図-6

石抜機(精米機)

- ① 図-6のように精米機又は石抜機等の白米又は玄米の排出口を下部タンクカバーの流入口に合わせてください。
- ② 排出口には紙袋に開口枠等を入れてご使用ください。ホースの先端と紙袋に隙間が開くようなら、適度な高さの台を用意してください。

（注意）

- ① この使用法ではシャッターが使用できないので、張り込み・排出は精米機等のシャッターの開閉でご使用ください。
- ② その他の注意事項は前項と同様です。

3. 運転の仕方

3-2 運転の仕方 (2)



注意

ご使用前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから取扱説明書に従って作業を行ってください。作業するには身の回りには充分気を配り、ケガをしないように注意してください。



注意

点検・掃除などの作業を行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。安全上支障をきたすことがあります。

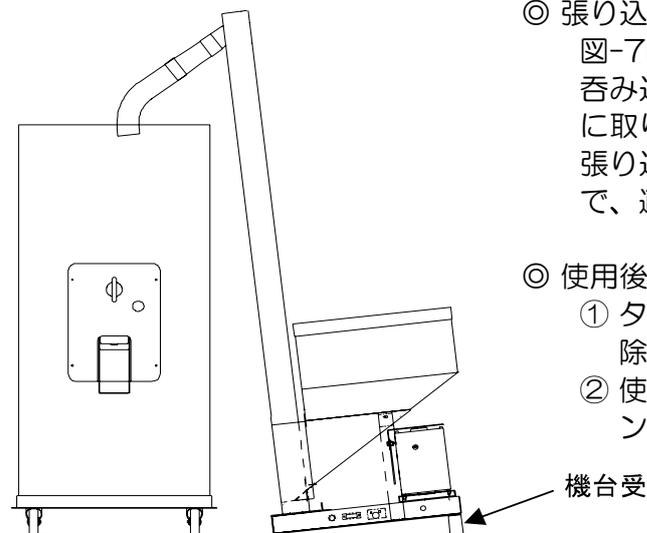


図-7

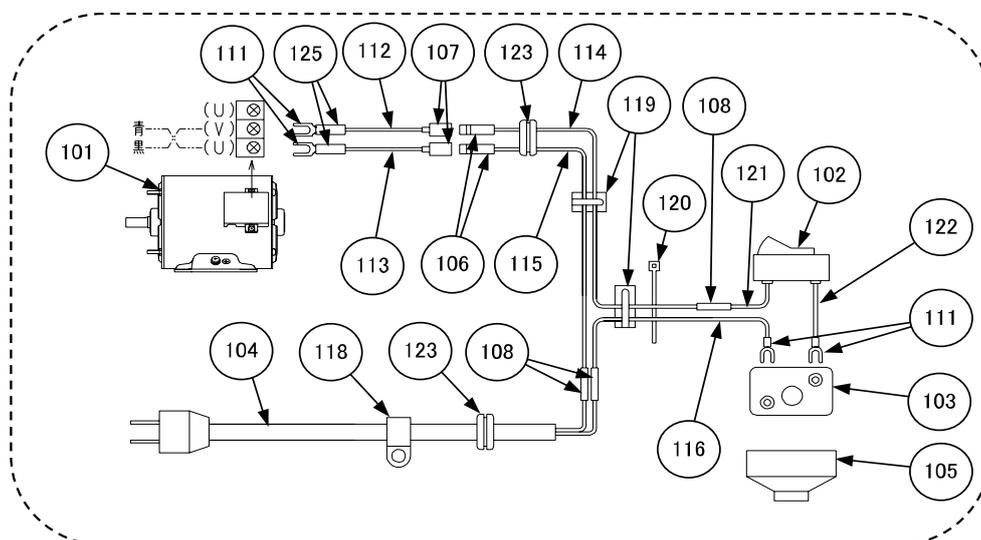
◎ 張り込み能力を向上する機台受の使用方法

図-7に示すように粉・玄米の張り込みで特に呑み込みの悪い場合、機台受を機台の後部下に取り付けて使用します。張り込み能力が約15~20%程向上しますので、適宜にご使用ください。

◎ 使用後の取扱いについて

- ① タンク内の汚れは乾いた布などで拭いて掃除してください。
- ② 使用後はタンクに異物が入らないようにタンクカバーを本機に被せてください。

3-3 電気回路図



3. 運転の仕方

3-4 電装品の構成名称

ユニコン H2B型 電装品構成名称

No.	名 称	材 質	個数	備 考
101	モーター		1	SPE-KR 100W 4P 100V
102	波動スイッチ		1	SDW-115A-10 AC125V-10A
103	サーマルプロテクター		1	OR627 3.8A
104	プラグ付平形コード	VCTFK 2C	1	1.25sq L=3000mm
105	プロテクターカバー		1	
106	差込みピン端子 (メス)		2	PC4009F
107	差込みピン端子 (オス)		2	PC4009M
108	圧着端子筒型	2.0sq	3	TG-B-2
111	Y端子		4	1.25Y4S
112	リード線 (白)		1	VSF1.25sq L=100mm
113	リード線 (黒)		1	VSF1.25sq L=100mm
114	配線コードC (黒)		1	VSF1.25sq L=300mm
115	配線コードD (黒)		1	VSF1.25sq L=300mm
116	配線コードE (白)		1	VSF1.25sq L=50mm
118	コードクランプ	SN-4A	1	
119	コードクランプ	ハイステッカー	2	E-25
120	SKバインダー		2	
121	配線コードF (黒)		1	VSF1.25sq L=30mm
122	配線コードG (白)		1	VSF1.25sq L=90mm
123	ゴムブッシュ	Φ12	2	K-69
125	マークチューブ	1.25sq用	2	無記

4. 不調な時の原因と対策

4-1 不調な時の原因と対策一覧

 警告	<p>点検・掃除作業を行う場合は、必ず電源プラグを抜いてください。 安全上支障をきたす場合があります。</p>
---	---

状 況	原 因	対 策
スイッチを「ON」にしてもモーターが回らない	電気がきていない	停電している（電力会社に通知） 電源のヒューズが切れている
	本機のブレーカーが作動している	原因を取り除いてブレーカーの赤ボタンを押してください
	配線が断線している	断線箇所を修理してください
使用中にブレーカーが作動した	ホースの先端に玄米などが詰まっている	スイッチを「OFF」にしてシャッターを閉じてください ホースの詰まりを取り除き、ブレーカーの赤ボタンを押してください
	玄米などの中に石・ボルトなどの異物が混入していた	電源プラグを抜いて、張込タンク内の玄米等を取り出してください 本機を横に寝かして機台の裏面でユニコンスクリュー軸を前後の回すようにして異物を取り除いてください その後ブレーカーの赤ボタンを押してください
張り込みに時間が掛かる	玄米等に虫つづりなどがある	虫つづりをほぐして張り込む
	ユニコンスクリュー軸にワラなどが巻きついている	異物を取り除く
	粳にワラスベなどの混入が多い	異物を取り除く

5. アフターサービスについて

アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず、販売店印およびお買い上げ日を確認のうえ、お買い上げの販売店から本書を受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年

3. 修理をお申しつけされるときには

《保証期間中》

お問合せの際、販売店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づき修理させていただきます。

《保証期間を経過している時》

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 補修用部品の供給年限について《製造打ち切り後10年間》

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後10年と致します。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては納期限等について、ご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格について、ご相談させていただきます。

5. 点検・処置しても、なお不具合があるときは

下記の点を明確にしてお買い求め先までご連絡ください。

《連絡していただきたい内容》

- 型式名と機体番号
- ご使用状況は？
- どれくらい使用されましたか？
- 不具合が発生したときの状況を、できるだけ詳しく教えてください。

本書記載以外、お客様ご自身での修理、分解や改造は、絶対にしないでください。

保証書

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きに従って正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書を持参、ご提出の上、お買い求め先へお申し出ください。無料修理させていただきます。

※型 式 名	ユニコン H2B型	修理メモ
※機 体 番 号		
保 証 期 間	お買い上げ日より本体 1 年	
※お買い上げ日	年 月 日	
※お 客 様	お名前	
	ご住所	
	お電話 ()	
※販売店名・住所	()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げの販売店に修理依頼できない場合は、下記の販売元へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) お取り扱い上の不注意・天災・公害・異常電圧・指定外の使用電源による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
 - (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障及び破損。
 - (ハ) お求め先以外での修理・純正部品以外の使用起因による故障、損傷の場合。
 - (ニ) 機能上影響のない音・振動・外観上の軽微な傷、経時変化による自然退色、発錆などの場合。
 - (ホ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷。
 - (ヘ) 一般、厨房用以外（たとえば車輻、船舶へのとう載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 故障に起因する休業補償などの二次損失の補償。
 - (チ) 故障の発生後30日以内にお買い求め先へお申し出がなかった場合、取り外した不具合部品を紛失された場合。
 - (リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヌ) 本書のご提示がない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は、下記のお客様窓口へお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理・補修用部品の保有期間について詳しくは、アフターサービスについての項をご覧ください。

マルマス機械株式会社

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉2番地
TEL. 076-472-2233 FAX. 076-473-9100